2017年度（公財）

――― シンポジウム・セミナー等開催援助（学術）―――

|  |
| --- |
| 平成29年3月公益財団法人 電気通信普及財団　電気通信に関するシンポジウム・セミナー等開催援助（学術）について当財団では、平成29年度の福祉、文化事業援助の一環として、電気通信に関するシンポジウム・セミナー等の開催及び電気通信の普及・振興に著しく貢献する事業に対しご援助をいたします。　シンポジウム・セミナー等につきましては、その催しの主たる内容が電気通信でない場合であっても、分科会・セッション等の中で電気通信に関するものがあれば、その分科会・セッション等に対しご援助をいたします。日本の学会、団体組織等が海外で主催するシンポジウムシンポジウム・セミナー等の催しについても対象とします。情報通信に関連して国際交流に資するものであり、大学教員等の事業協力者の参画も得られている場合には、日本の大学・大学院の学生・大学院生主催のシンポジウム・セミナー等の催しについても援助の対象とします。ご応募の事業内容等を検討のうえ、援助の可否及び援助金額を決定させていただきます。ご希望がありましたら、別添の申込書により、郵送または宅配便で以下の締切期日までにご応募下さい。※対象とする期間・受付締切は以下のとおりです。1. 平成29年10月～平成31年3月末までに開催・実施の場合（受付：平成29年5月末締切）
2. 平成30年4月～平成31年9月末までに開催・実施の場合（受付：平成29年11月末締切）
 |

2017年度（公財）電気通信普及財団

［Ｂ］――― シンポジウム・セミナー等開催援助（学術）―――

(注)申込書をお書きになる前に、次の要項等を必ずお読みください。

|  |
| --- |
| * [助成・援助について](http://www.taf.or.jp/josei/index.html)
* [援助金決定後のプロセス](http://www.taf.or.jp/josei/b05.html)
* [助成・援助金給付規程](http://www.taf.or.jp/aboutus/regulation.html)
* [財団について](http://www.taf.or.jp/aboutus/index.html)
 |

　申込書の記入にあたっての注意事項等．

電気通信に関するシンポジウム・セミナー等開催援助（学術））

1. **・**シンポジウム・セミナー等については、内容が学術的に有意義なものを対象とします。

**・**シンポジウム・セミナー等については、その催しの主たる内容が電気通信でない場合であっても、分科会・セッション等の中で電気通信に関するものがあれば、その分科会・セッション等についても対象とします。

* 日本の学会、団体組織等が海外で主催するシンポジウムシンポジウム・セミナー等の催しについても対象とします。
* 情報通信に関連して国際交流に資するものであり、大学教員等の事業協力者の参画も得られている場合には、日本の大学・大学院の学生・大学院生主催のシンポジウム・セミナー等の催しについても援助の対象とします。
* 普及・振興事業については、単に機器等の操作技術の習得等に関するものは、対象となりません。
* 定例的に開催される大会、会合又は会議等であって、前年度において当財団の援助を受けたものは、対象となりません。
* 援助申し込みは、以下の期間に開催・実施するものを対象とします。
1. 平成29年10月～平成31年3月末までに開催・実施するもの（受付：平成29年5月末締切）
2. 平成30年4月～平成31年9月末までに開催・実施するもの（受付：平成29年11月末締切）
3. **・**申込書はワープロ・パソコンまたは楷書でお書きください。

（注）ワープロ・パソコン使用の場合、フォントサイズは11ポイント～12ポイントをご使用ください。

**・**押印後の申込書は必ず、コピーしておいてください。

1. (1)１頁関係
* 「申込者」欄は、個人の場合はその氏名を、団体の場合は当該団体の名称とその代表者の氏名をお書きください。なお、連絡責任者は、同じ場合でも必ずお書きください。
* また、７月或いは８月に連絡文書を発送する場合がありますので、必ず連絡が取れるようお願いします。
* 「事業の名称」欄は、フルネーム（可能な限り日本語文とし、英語文も併記）で記入し、略称がある場合はその後に添書してください。

 (2)２頁関係

* ２頁の「事業」とは「団体の事業」ではなく、今回、援助を申込みされる事業についてお書きください。
* 「事業計画の概要」欄は、事業名、主催者名等、開催日時・場所、会議の構成、組織、テーマ、参加者数、論文集などについて具体的にお書きください。

(3)３頁関係

* 「事業と電気通信との関連」欄は、事業が電気通信とどのように関連があるのか、通信の普及・発展への寄与度、先端性なども含め、具体的にお書きください。
* 「事業実施のスケジュール」欄は、準備段階から実施までを時系列的に、分かりやすくお書きください。

 (4)４頁関係

* 「この事業に関するこれまでの業績、他財団の援助を受けて実施した事業等」欄は、最近５回の開催年次、実施場所、参加人員、実行委員長、主なテーマと成果等についてお書きください。
* 「申込者が、過去に当財団の事業援助を受けた場合は、その年度と事業名を明記してください。」欄は、他学会とのジョイントによる場合も含め、お書きください。なお、申込者は年度毎に交替しても、同一申込者と見なします。
1. ５頁関係

「資金調達計画」のうち、

* 「今回申込みの事業実施経費総額」欄は、総額を記入していただきますが、その内訳を、６頁に記載してください。

「自己資金等」欄には、大学等からの援助も含めてください。

* 「当財団からの援助金の使途内訳」欄は、主催団体職員の人件費、一般管理経費は、援助対象としませんので、計上しないでください。
* 海外で開催される場合に当財団が援助する渡航旅費は35万円以内とします。
1. ７頁関係
* 「申込団体の概要」欄は、学会自体が開催主体となる場合は当該学会の概要を、また、実行委員会形式でその会議のみのために組織する団体の場合は、「団体の種類」欄は任意団体とし、「役員数」欄は、実行委員会の組織人員をお書きください。
* 「主な事業協力者」欄は、会議等の場合、主な役員、出席者をお書きください。
* 申込みがNPO、NGO及びボランティア活動団体等の場合は、次の資料を添付してください、（Ａ４版）
1. 団体の定款・寄付行為若しくは規約、案内書あるいはリーフレット
2. 予算書・決算書及び事業報告書（いずれも最近のもの）
3. **・**学術的なシンポジウム・セミナー等の開催の場合には、関係学会の推薦状（様式適宜・Ａ４版）を添付してください。
4. 分科会・セッション等への援助を申い込む場合の留意事項
* 1頁「事業の名称」欄に分科会・セッション等の名称もお書きください。
* 2頁「事業計画の概要」欄に事業と分科会・セッション等との関係、分科会・セッションのテーマ、参加数などについても具体的にお書きください。
* 3頁「事業と電気通信との関連」欄に分科会・セッション等が電気通信とどのように関連があるのかについても、通信の普及・発展への寄与度、先端性なども含め、具体的にお書きください。
* 4頁「この事業に関するこれまでの業績、他財団の援助を受けて実施した事業等」欄に、最近5回の開催時に電気通信に関する分科会・セッション等があれば、参加人数、主なテーマと成果等についてもお書きください。
* 5頁「当財団からの援助金の使途内訳」欄に計上できる経費は、その分科会・セッション等の開催に直接関係する経費のみとします。
1. 個人情報保護法に関する事項
	1. 当財団は、このシンポジウム・セミナー開催及び事業援助に関して取得する個人情報を次の目的に利用します。
* 申込書に関する内容の確認・問い合せのため
* 援助選考作業のため
* 援助可否の通知のため
* 援助決定者への連絡及び書類の送付のため
* 援助決定者に関する情報を一般に公開するため
* 問合わせ又は依頼に対する回答のため
	1. 当財団は、取得した個人情報を上記（1）の作業・業務に必要な範囲に限定して取り扱います。
	2. 当財団は、本件援助が決定した場合、決定者に関する情報を一般公開するとともに公益財団法人助成団体センターに提供します。決定者に関する情報は申込団体名、代表者氏名・所属機関・職位、シンポジウム・セミナー又は事業の名称・略称及び援助金額です。
	3. 個人情報に関する窓口は、次のとおりです。

公益財団法人電気通信普及財団　個人情報窓口

電話：０３−３５８０−３４１４

（この頁を含め上の３枚を除いて、４枚目からお送りください。）

2017（公財）電気通信普及財団

――― シンポジウム・セミナー等開催援助（学術）―――

平成 年 月 日

公益財団法人

 理事長 中　山　　進　　殿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申込者 |  | 団体名 |  |
| 代表者職名　　　 |  |
| フリガナ |  | 印 |
| 氏名 |  |

|  |
| --- |
| 連絡責任者（団体所在地・団体名・職氏名等） |
| 〒 |
| TEL |  | FAX |  |
| E-mail |  |
| 携帯電話番号 |  |

私は貴財団作成募集要項等記載事項に同意して、下記のとおり貴財団の援助を申し込みます。

記

1. 事業の名称

|  |
| --- |
|  |

1. 援助希望金額

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  | 千円 |

1. 事業の要旨、目的、意義等

|  |
| --- |
| 事業の要旨（100字以内） |
|  |
| 事業の目的・意義 |
|  |
| 事業計画の概要 |
|  |
| 事業と電気通信との関連 |
|  |
| 事業実施のスケジュール |
|  |

|  |
| --- |
| この事業に関連するこれまでの業績、他財団の援助を受けて実施した事業等 |
|  |
| 成果の公表計画 |
|  |
| 申込者が、過去に当財団の事業援助を受けた場合は、その年度と事業名を明記してください。 |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 資金調達計画
 | （単位　千円） |
| （内訳は６頁） |  |
|  |  |  |
| 他財団への申込額 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 自己資金等 |  |

|  |
| --- |
| 当財団からの援助金の使途内訳 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

シンポジウム・セミナー、普及・振興事業関係（）

|  |
| --- |
| 1.収入の部（項目・予算・算出根拠） |
|  |
| 計 |
| 2.支出の部（項目・予算・算出根拠） |
|  |
| 計 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名称 |  | 設立年月日 |  |
| 団体の種類 |  | 年間運営経費 |  | 株式会社、法人、任意団体その他 |
| 資本金又は基金 |  | 職員数 |  |
| 役員数 |  |
| 主要事業 |  |

|  |
| --- |
| 主な事業協力者 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |